

平成23年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費 子育て支援総室[子育て応援室] (内線：7572) →事業実施：子育て応援課

5目 母子衛生費 (単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考															
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																
(新) 不妊治療費（人工授精）助成事業	0	22,000	22,000				22,000																
トータルコスト	0	22,000	22,000	(補正に係る主な業務内容)																			
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人																				
工程表の政策目標(指標)	地域で子育てを応援する機運の醸成を図るとともに、子育て家庭への総合的な支援施策を展開する。																						
事業内容の説明																							
<p>1 事業の目的・概要 次世代育成支援の一環として、不妊に悩む夫婦等を、県が経済的・精神的に支援するため、特定不妊治療の助成及び不妊相談センターの設置を行っているが、新たに、健康保険が適用されず、既存の助成事業の対象にならない人工授精の経費について助成を行う。</p> <p>2 主な事業内容 不妊治療のうち、健康保険が適用されない人工授精に要した経費のうち、自己負担額の1/2について、一年度当たり10万円を限度とし通算2年度まで助成する。</p> <p><対象者> (既存の特定不妊治療費助成の対象者と同条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 法律上の夫婦 ○ 夫婦の前年所得の合算が730万円以下 <p>3 これまでの取組状況、改善点 平成16年度から、特定不妊治療（体外受精・顕微授精）費助成を行い、助成件数は年々増加している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(助成総額)</th> <th style="text-align: center;">(助成延件数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19実績</td> <td style="text-align: right;">58,272千円</td> <td style="text-align: right;">420件</td> </tr> <tr> <td>H20実績</td> <td style="text-align: right;">66,263千円</td> <td style="text-align: right;">514件</td> </tr> <tr> <td>H21実績</td> <td style="text-align: right;">104,176千円</td> <td style="text-align: right;">636件</td> </tr> <tr> <td>H22実績</td> <td style="text-align: right;">113,071千円</td> <td style="text-align: right;">687件</td> </tr> </tbody> </table>										(助成総額)	(助成延件数)	H19実績	58,272千円	420件	H20実績	66,263千円	514件	H21実績	104,176千円	636件	H22実績	113,071千円	687件
	(助成総額)	(助成延件数)																					
H19実績	58,272千円	420件																					
H20実績	66,263千円	514件																					
H21実績	104,176千円	636件																					
H22実績	113,071千円	687件																					